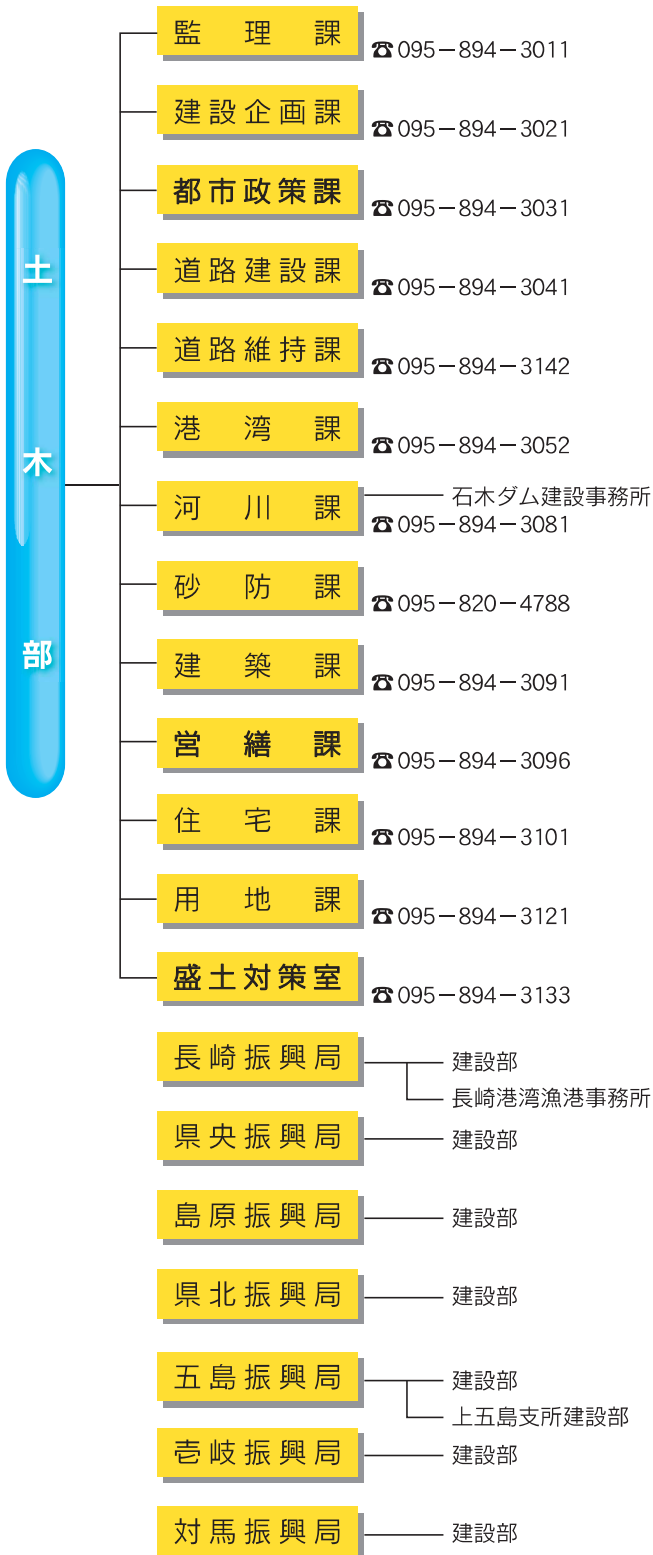


資料

1 県土木部の組織

～組織及び関係職員現員表～

(1) 土木部機構図



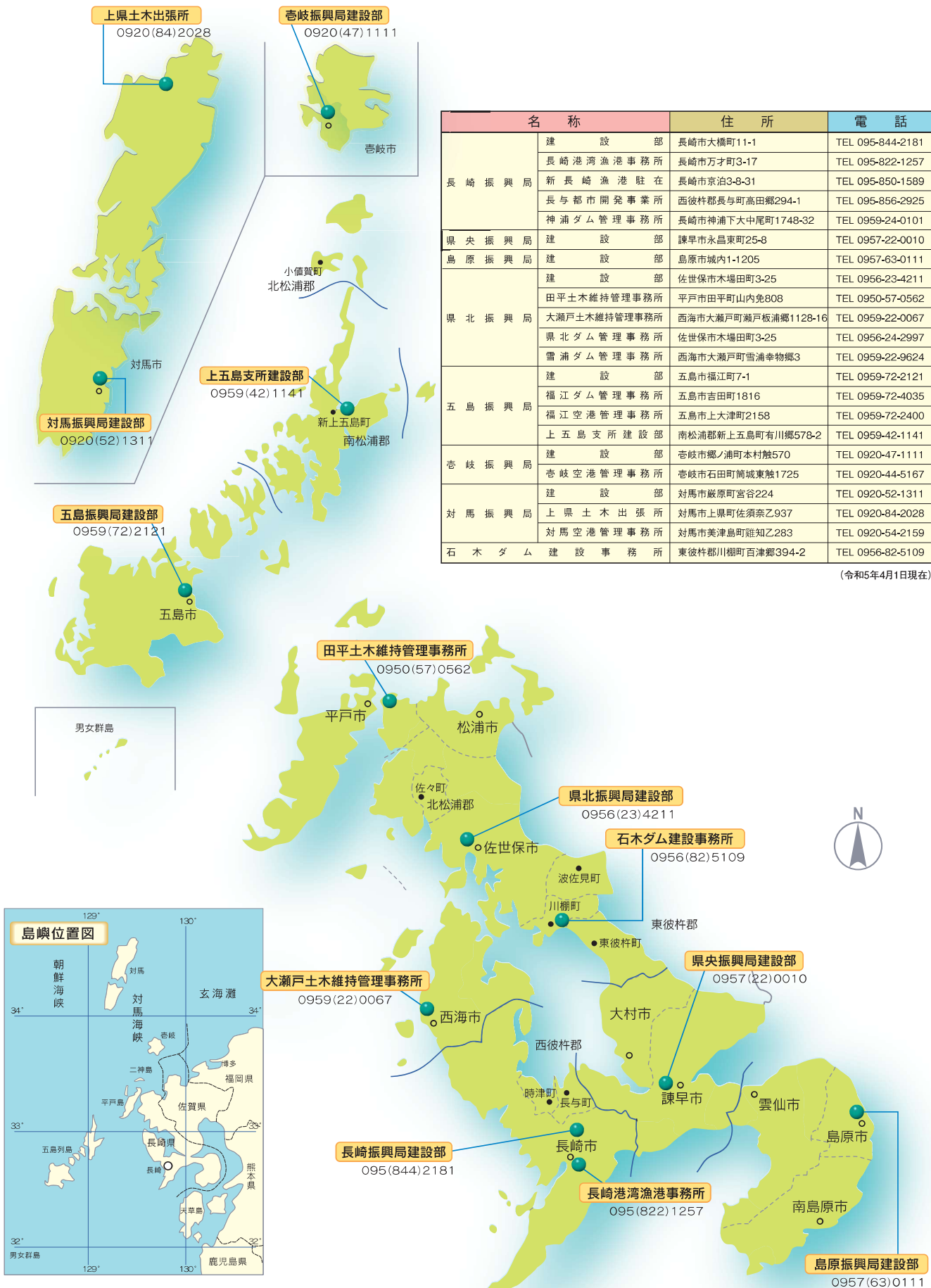
(2) 土木部関係職員現員表

(令和5年4月1日現在)

所 属	事務職員	技術職員	現業職員	合 計
監 理 課	21	8	0	29
建 設 企 画 課	3	23	0	26
都 市 政 策 課	8	16	0	24
道 路 建 設 課	6	17	0	23
道 路 維 持 課	3	11	0	14
港 湾 課	12	19	0	31
河 川 課	13	15	0	28
砂 防 課	0	8	0	8
建 築 課	7	17	0	24
営 繕 課	0	23	0	23
住 宅 課	6	11	0	17
用 地 課	12	0	0	12
盛 土 対 策 室	1	4	0	5
本 庁 計	92	172	0	264
長崎振興局建設部	24	61	3	88
長崎振興局長崎港湾漁港事務所	28	22	0	50
県央振興局建設部	14	44	2	60
島原振興局建設部	22	35	3	60
県北振興局建設部	38	99	7	144
五島振興局建設部	15	18	1	34
上五島支所建設部	7	16	1	24
壱岐振興局建設部	10	14	1	25
対馬振興局建設部	16	28	3	47
石木ダム建設事務所	5	6	0	11
地 方 機 関 計	179	343	21	543
合 計	271	515	21	807

※併任職員を除く

2 地方機関管内図



3 令和5年度県土木部予算の概要

1 令和5年度土木部関係予算の概要

(単位：千円、%)

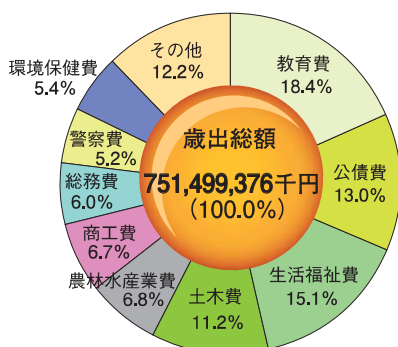
区 分	令和4年度予算額		令和5年度予算額		比 較	
	事業費(A)	構成比	事業費(B)	構成比	増減額(C)【(B)-(A)】	増減率(B)/(A)
2 総務費	3,263,244	3.69	2,877,035	2.92	△ 386,209	88.16
2 企画費	3,263,244	3.69	2,877,035	2.92	△ 386,209	88.16
1 企画総務費	34,448	0.04	34,384	0.03	△ 64	99.81
2 交通政策費	3,228,796	3.65	2,842,651	2.88	△ 386,145	88.04
6 農林水産業費	0	0.00	8,656	0.01	8,656	—
2 農地費	0	0.00	8,656	0.01	8,656	—
1 農地総務費	0	0.00	8,656	0.01	8,656	—
8 土木費	73,896,011	83.57	83,825,379	84.95	9,929,368	113.44
1 土木管理費	1,919,082	2.17	2,016,915	2.04	97,833	105.10
1 土木総務費	708,200	0.80	785,415	0.80	77,215	110.90
2 用地総務費	628,975	0.71	655,847	0.66	26,872	104.27
3 建築指導費	581,907	0.66	575,653	0.58	△ 6,254	98.93
2 道路橋りょう費	33,946,500	38.40	38,345,513	38.87	4,399,013	112.96
1 道路橋りょう総務費	610,756	0.69	725,699	0.74	114,943	118.82
2 道路維持費	10,334,687	11.69	10,851,017	11.00	516,330	105.00
3 道路舗装費	2,376,198	2.69	2,623,091	2.66	246,893	110.39
4 道路改良費	18,291,241	20.69	21,148,728	21.43	2,857,487	115.62
5 橋りょう費	2,333,618	2.64	2,996,978	3.04	663,360	128.43
3 河川海岸費	20,467,652	23.15	23,161,755	23.47	2,694,103	113.16
1 河川海岸総務費	580,473	0.66	620,364	0.63	39,891	106.87
2 河川費	7,188,075	8.13	8,100,360	8.21	912,285	112.69
3 河川開発費	3,716,726	4.20	4,482,193	4.54	765,467	120.60
4 砂防費	7,910,362	8.95	8,653,167	8.77	742,805	109.39
5 海岸費	1,072,016	1.21	1,305,671	1.32	233,655	121.80
4 港湾空港費	10,327,760	11.68	11,001,430	11.15	673,670	106.52
1 港湾空港総務費	592,201	0.67	593,274	0.60	1,073	100.18
2 港湾費	8,635,983	9.77	8,586,813	8.70	△ 49,170	99.43
3 空港費	1,099,576	1.24	1,821,343	1.85	721,767	165.64
5 都市計画費	3,743,799	4.23	5,162,720	5.23	1,418,921	137.90
1 都市計画総務費	250,341	0.28	224,336	0.23	△ 26,005	89.61
2 都市改造費	3,020,489	3.42	4,349,250	4.41	1,328,761	143.99
3 公園費	472,969	0.53	589,134	0.60	116,165	124.56
6 住宅費	3,491,218	3.95	4,137,046	4.19	645,828	118.50
1 住宅総務費	135,460	0.15	129,304	0.13	△ 6,156	95.46
2 住宅整備費	3,355,758	3.79	4,007,742	4.06	651,984	119.43
11 災害復旧費	4,128,572	4.67	4,228,572	4.29	100,000	102.42
2 公共土木施設災害復旧費	4,128,572	4.67	4,228,572	4.29	100,000	102.42
1 河川等災害復旧費	3,628,572	4.10	3,628,572	3.68	0	100.00
2 港湾災害復旧費	500,000	0.57	600,000	0.61	100,000	120.00
一般会計合計	81,287,827	91.93	90,939,642	92.16	9,651,815	111.87
用地特別会計	1,406,286	1.59	724,389	0.73	△ 681,897	51.51
港湾施設整備特別会計	5,732,704	6.48	7,014,719	7.11	1,282,015	122.36
港湾整備事業会計		0.00		0.00	0	—
合 計	88,426,817	100.0	98,678,750	100.0	10,251,933	111.59

令和5年度 土木部関係予算の新規事業

事業名	4年度補正	事業内容	担当課
宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく調査費	55,550千円	危険な盛土を規制するため、新たに規制区域を設定するための基礎調査や既存盛土の安全性の調査を行い、県民の安全・安心な暮らしを確保	盛土対策室
公共土木施設占用許可システム整備事業費	12,523千円	占用許可システムを一体的に構築し、申請から料金納付までをオンライン化することで、県民サービスの向上・管理業務の効率化を図り、スマート自治体の実現を推進	道路維持課 港湾課 河川課
県営空港脱炭素化推進費	11,886千円	空港管理者として、各県営空港の脱炭素化を推進するため、航空会社、ターミナル事業者等空港関係者の取組をまとめた空港脱炭素化推進計画を策定	港湾課

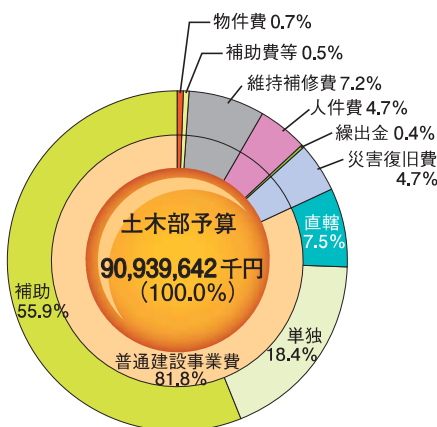
2 令和5年度土木部の予算

(1) 県予算(一般会計)款別内訳

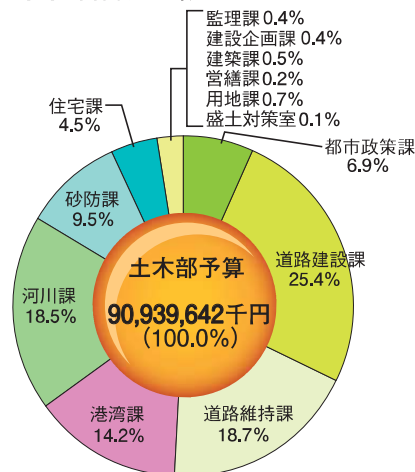


※土木部予算のうち、企画費は「総務費」
災害復旧費は「その他」に区分

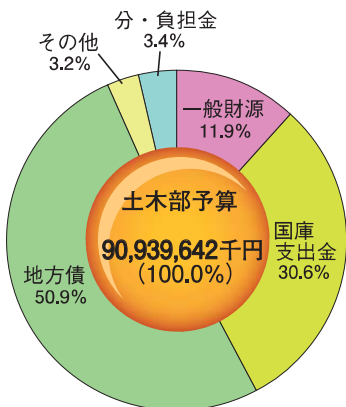
(2) 土木部予算性質別内訳



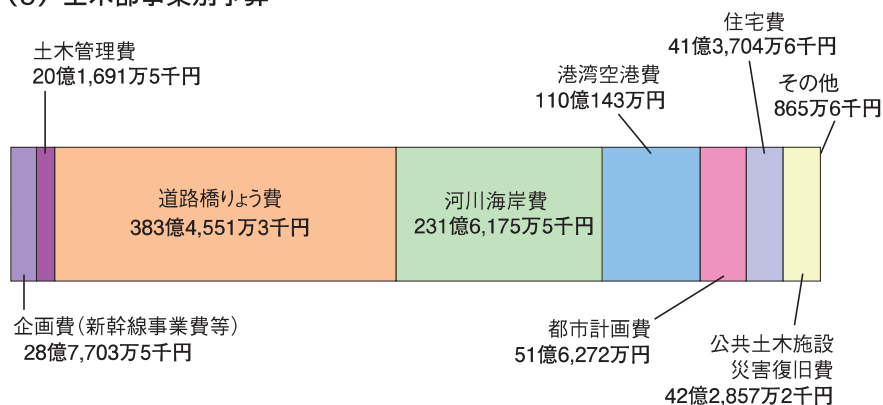
(3) 各課別内訳



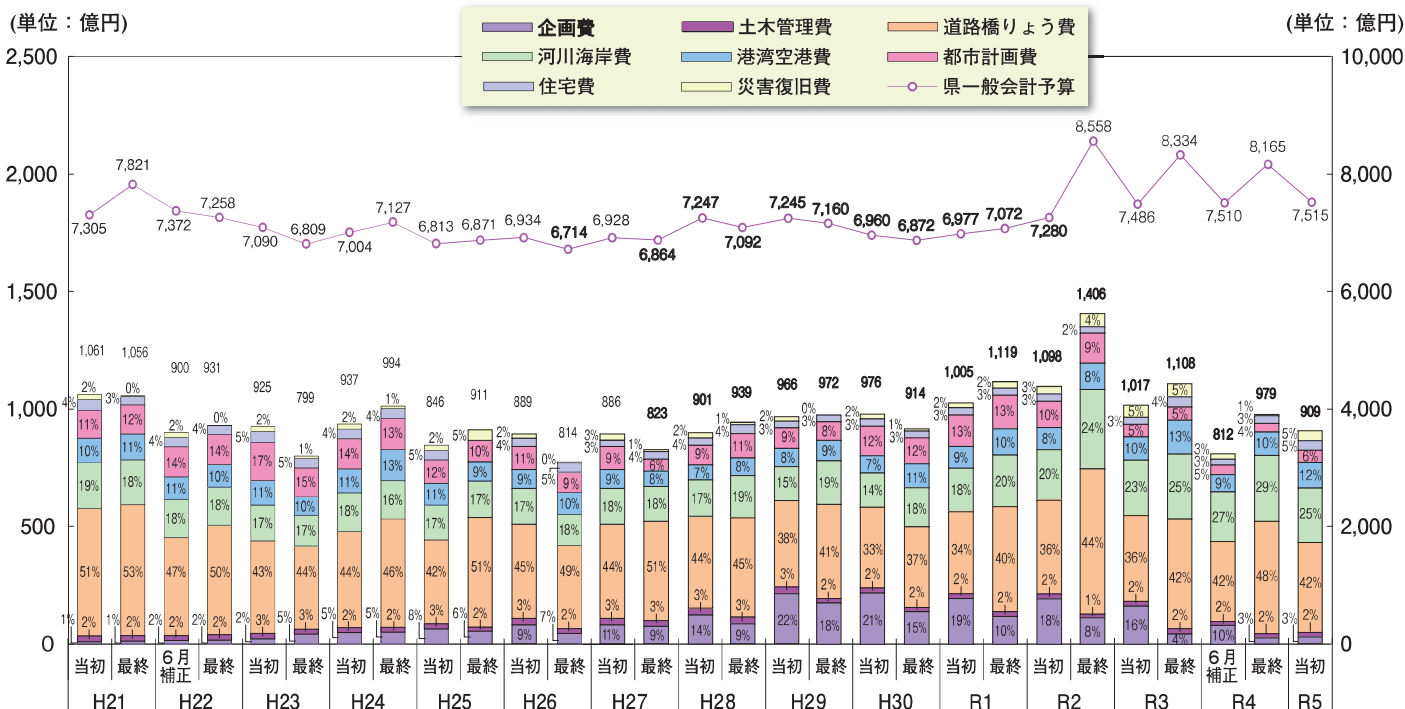
(4) 土木部予算財源内訳



(5) 土木部事業別予算



(6) 土木部当初予算(一般会計)、
県予算(一般会計)の推移



4 長崎県の各種事業の整備状況

長崎県の各種事業の整備状況 (全国との比較)

項目	指標	整備状況			箇所数・延長			摘要
		長崎県	全国平均	全国比	長崎県	全国	全国比(%)	
道路(国道・県道)	改良率(%)	73.8	77.6	0.951	186路線	13,799路線	1.3	道路統計年報 2021(R2.3.31現在)
	整備率(%)	58.7	62.3	0.942				
河川	整備率(%)	57.1	—	—	376河川	21,145河川	1.8	R4年度末
海岸(港湾局所管)	整備率(%)	64.1	—	—	217箇所	1,690箇所	12.9	R3年度末(全国箇所数は令和元年度現在)
海岸(港湾局所管外)	整備率(%)	56.5	—	—	287箇所	3,185箇所	9.0	R3年度末(全国箇所数は令和元年度現在)
地すべり	整備率(%)	58.2	—	—	189箇所	—	—	R4年度末
急傾斜	整備率(%)	29.2	—	—	4,157箇所	—	—	R4年度末
土石流危険渓流	整備率(%)	16.6	—	—	2,239箇所	—	—	R4年度末
街路	整備率(%)	79.5	66.9	1.190	571km	71,742km	0.8	R4年度末(全国はR2「都市計画道路調査」)
都市公園	一人当たり公園面積(㎡/人)	13.2	10.8	1.222	1,226公園	113,828公園	1.1	R3年度末都市公園等整備状況調査
住宅	公的住宅整備率(%)	6.2	5.0	1.24	—	—	—	H30 住宅・土地統計調査

港湾	指標	長崎県整備状況	箇所数全体	箇所数整備済	長崎県管理の港湾数/81港 R2年度末
		岸壁整備率(%)	97%	194	

- 改良率(道路): 車道幅員5.5m以上延長/道路の実延長
- 整備率(道路): 整備済延長/道路の実延長 整備済延長=規格改良済延長+規格度1.0以上の延長
- 整備率(河川、海岸): 整備(改修)済延長/整備(改修)が必要な実延長
- 整備率(砂防、地すべり、急傾斜): 対策済箇所数/危険箇所数(要整備箇所)
- 整備率(街路): 整備済延長/都市計画決定延長



長崎県の日本一・世界一(土木部関連)

～長崎県の日本一・世界一 part.11 (平成20年3月、長崎県広報広聴課作成)より抜粋～

グラバー邸	日本最古	文久3年(1863年)建築されたグラバー邸は、現存する木造洋館としては日本最古
大浦天主堂	日本最古	長崎市南山手町の大浦天主堂は、日本に現存する最古の天主堂。慶応元年(1865年)2月19日落成。献堂設計はジラール・フェーレ西フランス人神父、施工は小山秀による(国宝指定)
出島橋	日本最古	長崎市の中島川下流に架かる出島橋は明治23年(1890年)に作られ、現役として使用されている鉄橋としては日本最古
高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅	日本最古	高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅(大正5年(1916年)建設、地上7層、地下1層)は、現存する鉄筋コンクリート造高層アパートとしては日本最古(ただし、現在人は住んでいない)
生月大橋	世界最大	平成3年(1991年)7月完成した生月大橋の中央径間400mは三径間連続トラス橋としては世界最大
オランダ商館	日本初	慶長14年(1609年)、平戸市に建設されたオランダ商館は、日本で初めて作られたヨーロッパ様式の建物
興福寺	日本初	元和9年(1623年)、長崎在留の唐人たちが宗教行事を行う場として創建したのが興福寺の始まりで、日本で最初の佛寺
近代都市計画	日本初	万延元年(1860年)11月、大浦埋め立て地に、外国人の設計による地割りが行われ、道路幅、敷地寸法をそろえ、下水路を設けた。堂堂とした都市計画が横浜よりも一足早く行われた。
アスファルト道路	日本初	長崎市のグラバー敷内のリンガー邸前の林の中のアプローチは、イギリス人の貿易商トーマス・B・グラバーの息子・倉場富三郎がつくらせた日本初のアスファルト道路。
眼鏡橋	日本初	寛永11年(1634年)、西宮勘子知足(もくすによじょう)により架けられた眼鏡橋は、日本初のアーチ構造石橋
鐵橋	日本初	長崎市浜町と築町の間を架かる鐘(くろがね)橋は、明治元年(1868年)8月1日完成した日本最初の鉄橋(現在の橋は改築されたもの)
西海橋	日本初	佐世保市針尾と西彼杵半島を結ぶ西海橋は、我が国初の上路式プレストアーチ橋(総延長316.26m、中央径間216m)。昭和30年(1955年)10月完成で、我が国初の有料橋。
長崎空港	世界初	昭和50年(1975年)5月に開港した長崎空港は、大村湾に浮かぶ筑島(みしま)周辺を造成してつくられた世界初の本格的な海上空港。